

令和5年11月定例県議会提出

令和4年度

主要施策の成果に関する報告書

沖 縄 県

報 告 書

地方自治法（昭和22年法律第67号）第233条第5項の規定に基づき、令和4年度における主要な施策の成果の概要を次のとおり報告します。

令和5年11月28日

沖縄県知事 玉 城 康 裕

まえがき

令和4年度一般会計の当初予算額は、860,620,000千円であり、これに補正総額である103,737,658千円を加えますと最終予算額は、964,357,658千円となり、これに令和3年度繰越事業費99,028,753千円を加えますと、予算額は1,063,386,411千円となります。

令和4年度の予算編成にあたっては、「令和4年度重点テーマ」を踏まえ、新たな振興計画等に掲げた取組を推進するとともに、変化する社会経済情勢や県民ニーズを捉え、的確に対応するとの基本的な考え方の下、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図りつつ、県経済の回復に向けては、アフターコロナに向けた将来を見通した、次の付加価値を生む事業再構築につながる取組として、デジタルトランスフォーメーション等の環境整備の促進を図り、将来を先取りした経済の礎を築く取組を推進するとともに、誰一人取り残さない優しい社会に向けた施策を推進することとしました。

なお、令和4年度は、次の施策を柱として諸事業を推進しました。

第1 新時代沖縄の到来

- (1) 自立経済発展資源の創出
- (2) 社会資本・産業基盤の整備
- (3) 沖縄らしい観光リゾート地の形成
- (4) 産業の振興と雇用の創出・安定
- (5) 農林水産業の振興

第2 誇りある豊かさ

- (1) 国際交流・協力の推進
- (2) 基地問題の解決と駐留軍用地の跡地利用
- (3) 沖縄から世界へ、平和の発信

第3 沖縄らしい優しい社会の構築

- (1) 医療の充実・健康福祉社会の実現
- (2) 子育て・高齢者施策の推進
- (3) 地域力の向上・くらしの向上
- (4) 世界に誇る沖縄の自然環境を守る
- (5) 歴史と誇りある伝統文化の継承と発展
- (6) 安心・安全で快適な社会づくり
- (7) 離島力の向上
- (8) 教育の振興

その他

◎ その他

その結果、令和4年度の一般会計の決算は、下記のとおりとなっております。

(単位：千円)

区 分	金 額
1 歳 入 総 額 (A)	959,048,778
2 歳 出 総 額 (B)	941,401,715
3 歳入・歳出差引額 (A) - (B) (C)	17,647,063
4 翌年度へ繰り越すべき財源 (D)	12,029,557
実質収支 (C) - (D)	5,617,507

施策の柱と事業毎の基本項目は一致しないことがある。

端数整理により、計数が一致しないことがある。

目 次

1	知事公室	-----	1
2	総務部	-----	9
3	企画部	-----	17
4	環境部	-----	41
5	子ども生活福祉部	-----	63
6	保健医療部	-----	143
7	農林水産部	-----	189
8	商工労働部	-----	235
9	文化観光スポーツ部	-----	295
10	土木建築部	-----	369
11	教育委員会	-----	417
12	公安委員会	-----	451
13	企業局	-----	469

「2 事業の実績」の読みかた

- ・当初予算額及び決算額に（）で記載する額：令和3年度からの繰越事業で内書
- ・備考に記載する「☆」：沖縄振興特別推進交付金事業
- ・備考に記載する「★」：地方創生推進交付金事業